



国際ロータリー 第2690地区 第10グループ

玉野ロータリークラブ

■2009～2010年度 役員■
 会 長 東川 清隆
 会長エレクト 岸本 昌法
 幹 事 槌田 正則
 副 幹 事 緋田 秀雄
 S A A 松尾 洋二
 副SAA 近藤 勇進

2009～2010年度
 国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

週報

■事務局/〒706-0011 玉野市宇野1-11-1
 TEL. 0863-33-2228 FAX. 0863-33-2225
 ホームページ <http://www.tamano.or.jp/rotary>
 E-mail tamanorc@tamano.or.jp
 ■例会場/瀬戸大橋カントリークラブ
 〒706-0153 玉野市滝1640-1
 TEL. 0863-71-4500 FAX. 0863-71-4509
 ■例会日/毎週金曜日(12:30～13:30)

No.2032		
10月30日例会	プログラム 「災害に強いライフライン」	藤田 尚徳君
11月6日例会	プログラム 「ロータリー財団月間に因んで」	ロータリー財団委員会 島田静寛委員長
10月30日のメニュー ・ポークカツレツ&ナポリタンスパ・ジャガイモと南瓜のスープ・フルーツヨーグルト・ライス・コーヒー		

前回(10月23日)例会記録

出席報告	会員総数	33名	出席者数	25名	欠席者数	8名	出席率	75.76%	前回補正率	81.82%
	前回補正者	林君 三宅(照)君 小野君 島田君 槌田君								
	欠席者	井上君 岸本君 三谷君 三宅(孝)君 仲田君 小野君 富永君 山田(次)君								

会長挨拶

例会出席ありがとうございます。この度、松江で開催された国際ロータリー第2690地区 地区大会に参加されました会員皆様ありがとうございます。10月17日のゴルフ大会又18日の本会議とお疲れ様でした。さて、今大会で玉野ロータリークラブは3つの表彰を受けました。会員数純増1名以上達成クラブ表彰、RI財団への寄付の地区目標達成クラブ表彰(ベネファクター1名及び会員1人当たり140ドル以上の達成:地区22クラブ)、米山記念奨学会への寄付の地区目標達成クラブ表彰(会員1人当たり普通寄付5,000円以上及び特別寄付10,000円以上の達成:地区20クラブ)です。この度の表彰は前年度のクラブ活動に対するもので、緋田前会長はじめ会員皆様の奉仕の賜物であります。皆様を代表して受賞を受けてまいりました。ご報告致します。

2001-2002年度第2690地区ガバナーの米原正博様(鳥取RC)が10月19日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたしますとともにご報告申し上げます。

幹事報告

- 国際ロータリー日本支局より富永 護君にマルチプル・ポールハリス・フェローのピンが、松尾 洋二君にベネファクターのピンが届いておりますのでお渡し致します。
- 葛尾ガバナー事務所より地区大会参加に対するお礼状が届いております。
- 11月のロータリーレートのお知らせが届いております。1ドル=90円
- 11月8日に職業奉仕委員会と親睦・家族委員会が合同開催する家族旅行の参加申し込み人数が少ない状況ですので、時間の都合の出来る方はご参加をお願い致します。
- 他クラブ週報、例会変更通知は回覧させていただきます。



松尾 洋二君(右側)

スマイル・ボックス

- 藤田君-地区大会では皆様にお世話になりました。特に宮原さんありがとうございました。
- 東川君-10月17日及び18日の地区大会への参加ありがとうございました。
- 石川君-地区大会大変お世話になりました。
- 島田君-松江の地区大会にお陰様で出席することができました。
- 白石君-地区大会で石川さん、松尾先生にお世話になりました。
- 林君-本日卓話です。
- 三谷君-欠席2回。
- 星野君-先週欠席。

日本にある地名の数は1,000万とも2,000万ともいわれ、その一つ一つに由来がある。近年になって生まれた地名はともかくとして、何百年も前からある地名の多くは、その発生理由がハッキリしないというのが実情である。それというのも、地名の発声音にあて字、即ち意味不明の漢字を当てただけという地名が実に多く、しかも長い年月を経る間に、それらの地名は幾度となく転訛してきた。地名の文字に惑わされ、誤った地名の由来が生まれることはままあることだ。

◎和銅年間（710年頃）：地名の二文字化政策が行われた。

- ・大阪の南部の和泉は古くは泉と呼ばれた。
- ・和歌山県の紀伊も木の国、或いは紀の国と呼ばれた。
- ・群馬県上野、下野は上毛野、下毛野であった。

◎平成の合併で非難の声が上がった地名

- ・南セントレア市（愛知県）：名称問題で合併破綻、英語も理解していない。
- ・太平洋市（千葉県）：山武市に決まる（4町村の合併）。
- ・さくら市（栃木県）：氏家+喜連川。

◎付けてはいけない地名

- ・ひらがな、カタカナ地名：反対派⇒文字によるイメージが浮かばない、歴史への冒とく。
賛成派⇒難読地名を避けて読みやすく、柔らかく・優しいイメージ。

むつ市、つくば市、あきる野市、さぬき市、東かがわ市、南アルプス市、・・・

- ・瑞祥（ずいしょう）地名：目出度い、縁起の良い地名。

大和、瑞穂、・・・

- ・僭称（せんしょう）地名：大なる地名をひっぱってきて、一部の地域に使用する地名。

太平洋市、飛騨市、瀬戸内市、黒潮町、・・・

- ・CI地名：

南アルプス市（山梨県）⇒南アルプスは広大：僭称、嘘。

四国中央市（愛媛県）⇒自己主張が強い。

- ・人名地名：伝統的地名を排除する。

松井市、ゴジラ市（石川県）⇒不採用。

- ・合成地名：玉野（玉と宇野）、大田区（大森と蒲田）、国立市（国分寺と立川）、六ヶ所村、七会村。

◎日本の地名で最も古い記録は「三国志」（280年～290年）、魏志倭人伝。

- ・倭国、邪馬台国、対馬国、一支国、末盧国、伊都国、奴国、投馬国等の地名が記されている。

◎「日本」という国名の成立

- ・「旧唐書」（くとうじょ）日本伝には、648年大化4年に日本から使いが来たと記したあとに、「日本国は倭国の別種なり。其の国日辺に在るを以て、故に日本を以て名と為す。」と記されている。

- ・JAPAN（ジャパン）の由来

日の出の国：福建語で「ジペンクオ」→「ジーペン」→マルコポーロにより「ジパング」に転訛→ジャパン。

◎日本の地名で最も多く使われている文字（多い順から）

- ・川→田→山→大→野→島→津→東→原→和→上（土地の特徴を示したものの自然地名）。

◎吉備：「吉備」は穀物のキビと関係があって付けられたという。

◎備前：壬申の乱後（670年代）吉備の国が分割されて、吉備の「前つ国」→「備前」と付けられた。

旧国名には前・後の付く地名が多いが、これは京都から見て近いか遠いかによって名づけられた。

越前（福井県）、越中（富山県）・越後（新潟県）、福岡県の筑前・筑後、大分県の豊前・豊後がある。

◎岡山：岡山城の周辺の小高い丘を「岡山」と呼んだことが由来。

◎玉野市：昭和15年8月3日児島郡宇野町・日比町が合併し市制施行。玉村（日比町）と宇野村が合併したので、それぞれの名前から一文字ずつ取って、玉野（玉の玉+宇野の野）という地名になった。

◎玉野市の地名ランキング（多い順から）：谷→池→崎→浦→川→尻→浜。

- ・殆どの地名は島であった時代に付けられた。

- ・「池」の地名は、1660年代に石川善右衛門がため池と用水の整備を行った時に多く付けられた。

◎玉野市内で最も難読な地名：利生（おどう）。

ご清聴ありがとうございます。